



一ノ谷でゴール

第1回神戸マラソンが11月20日、市役所前～舞子公園～ポーアイのコースで行われ2万3000人が秋晴れの市街地を力走。中山卓也選手が2時間24分13秒で優勝しました。2300人が参加したクォーター（10・6^{キロ}）のゴールは一ノ谷プラザ前（写真）。ファン500人が詰めかけ次々到着する選手に声援を贈っていました。プラザは選手・関係者の控室にもなったため、わから4人が出て混乱に備えました。（撮影・堺汎）

トピックス



跳ねて飛んで...西区の「ZAP」のダンス=文化の祭典から

ビオトープ大掃除 環境未来館のビオトープで12月4日、野鳥の会やコーディネーターを動員して大掃除が行われました。周辺の草刈り、オオカナダモ、アカウキクサなど外来種の除去、ザリガニなどのチェックをして池の水を浄化、春の芽吹きを待ちます。来館していた垂水区の母子もお手伝い。ドジョウやメダカ、ヤゴなどを捕ってはしゃいでいました=写真。（環境未来館）



和風スイーツを楽しむ 竹の台小学校（西区）で12月15日、伝統文化教室が開かれ5年生62人がチャレンジしました。先生役はグループわのスタッフ。生け花・お茶・銭太鼓・大正琴の4班に分かれ、神妙に取り組んでいましたが、意外にも、お茶や生け花が男の子に人気で、スタッフもびっくり。

19日には和田岬小学校（兵庫区）でも銭太鼓と大正琴の体験教室が開かれ、6年生39人が一生懸命に練習に励みました。仲よし学級の女児も「大正琴は楽しい」と嬉しそうでした。（写真・西田圭一）

